

愛労連10年の歩み (1989.11 ~ 1999.8)

この年表は、自治労連・自治労連共済10周年記念誌年表(一部転載)、愛労連活動日誌などをもとに整理作成したものです。

1989.11 ~ 1999.8

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>< 1989 ></p> <p>11.6 新行革審の「公的規制のあり方に関する小委員会」が内外格差の縮小などを提言</p> <p>12.14 野党提案の消費税廃止関連9法案が審議未了、廃案</p> <p>12.21 厚生・自治・大蔵3大臣「ゴールドプラン」で合意(高齢者保健福祉推進10ヶ年戦略)</p> <p>< 1990年 ></p> <p>1.1 「日本労働研究機構」発足</p> <p>1.17 日経連が労働問題研究会報告発表、賃上げは5%未満と主張</p> <p>1.18 本島長崎市長、市役所前で右翼団体員に狙撃される</p> <p>2.18 第39回総選挙、自民党が275議席で安定多数、社会党は136議席</p> <p>2.22 ~ 23 日米構造協議でアメリカが日本の公共投資をGNPの10%に拡大するよう迫り、6.28に430兆円で合意</p> <p>3.2 海部首相が国会の施政方針演説で「政治改革に不退転の決意」表明</p> <p>3.22 東京の金融・資本市場で円、株式、債券が全面安に、バブル経済が崩壊</p> <p>4.3 ~ 5 社会党第55回大会、「社会主義を選択する」規約前文を改定、連合政権下の安保・白衛隊存続を決定</p> <p>4.18 新行革審が地方行政の広域化、規制緩和、土地対策など最終答申</p> <p>4.26 第8次選挙制度審議会、小選挙区比例代表並立制を答申</p> <p>6.4 ~ 5 カンボジア和平のための東京会議開催</p> <p>7.31 第8次選挙制度審議会が参院選挙区の定数は正、政党への公的助成などを提言</p> <p>8.5 政府が石油輸入禁止、経済協力凍結などイラクのクウェート侵攻に対する経済制裁を決定</p> <p>8.30 政府がイラク制裁の多国籍軍支援などに10億ドル支出</p>	<p>< 1989 ></p> <p>11.13 「公務・公共業務労働組合共闘会議結成</p> <p>11.20 統一労組懇解散</p> <p>11.21 全国労働組合総連合(全労連)結成、27単産・41地方組織・140万人が結集</p> <p>11.21 総評が第82回解散大会</p> <p>11.21 「連合」発足、「進路と役割」を「連合の進路」に改め、規約改正で「制裁・統制」の章を新設</p> <p>< 1990年 ></p> <p>1.16 全労連、純中立懇と90春闘懇有志単産などの90国民春闘共闘委員会結成</p> <p>1.30 特殊法人労連結成「連合」加盟に反対する旧政労協の7組合、6000人が結集</p> <p>2.20 全労連系の運輸一般、自交総連、全運輸など7単産、12万人が交運共闘を結成</p> <p>3.31 国鉄清算事業団が3年間の期限切れで職員1047人に解雇通告</p> <p>4.5 春闘要求で私鉄総連が9年ぶり、全電通が12年ぶりにスト突入</p> <p>4.10 東京地評第43回臨時大会でたたかう労戦統一・政党支持の自由を決定</p> <p>4.12 「連合」の山岸章会長が海部首相と会談</p> <p>4.19 全労連が春闘要求で統一スト</p> <p>4.25 全労連臨時大会を開き、国鉄清算事業団の1047人解雇にたたかう方針確立</p> <p>5.1 第61回メーデーが史上初めて全都道府県で分裂、中央集会は連合系20万人、全労連系15万人、全労協系5万人</p> <p>5.24 日本医労連が看護婦の大幅増員を求め、ナースウエーブ大集会</p> <p>6.29 国労・国鉄闘争支援中央共闘会議が解雇撤回と不当労働行為糾弾中央総決起集会</p> <p>7.30 ~ 8.1 全労連第3回定期大会、大江洗議長が就任</p>	<p>< 1989 ></p> <p>11.17 愛労連結成大会、記念レセプション</p> <p>11.22 千種・名東労連結成</p> <p>11.24 愛知統一労組懇解散総会</p> <p>11.27 愛労評解散、翌28日連合愛知発足</p> <p>11.28 中村地域労連結成総会</p> <p>12.9 愛労連と大企業職場・労働者との懇談会</p> <p>12.18 青年組織結成をめざす懇談会</p> <p>< 1990年 ></p> <p>1.20 ~ 21 愛労連「春闘討論集会」</p> <p>2.2 愛労連第2回臨時大会</p> <p>2.3 総選挙告示、18日投票</p> <p>2.25 第30期地方労委・提訴国労・全動労スト支援集会</p> <p>3.4 トヨタシンポジウム</p> <p>3.10 「愛労済」設立総会</p> <p>3.17 海部・津島地域労連結成大会</p> <p>3.21 トヨタ総行動</p> <p>3.25 「90春闘総決起集会」久屋市民広場</p> <p>3.30 国鉄精算事業団2090名の首切りを許さない愛知県民総決起集会</p> <p>4.3 名古屋北地域センター結成総会</p> <p>4.7 愛労連・婦人協議会結成総会</p> <p>4.11 緑地域センター結成総会</p> <p>4.27 メーデー前夜祭</p> <p>5.1 第61回メーデー・白川公園</p> <p>5.3 ~ 5 愛知と三宅を結ぶ船の旅(NLP 反対闘争交流会)</p> <p>5.10 瑞穂区労連結成大会</p> <p>6.12 裁判所包囲行動</p> <p>6.14 太白地域センター結成総会</p> <p>6.16 ~ 17 地域センター研究集会</p> <p>6.27 「あいち地労委の民主化を求める連絡会議」結成総会</p> <p>6.30 愛労連青年協議会結成総会</p> <p>7.6 公務員「一時金役職別傾斜支給」反対集会</p> <p>8.2 ~ 3 平和の波・灯籠流しと平和盆踊り、県下一斉宣伝行動</p> <p>8.10 国際交流愛知婦人の集い</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>9.14 政府が中東支援として、さらに30億ドルの追加支出を決定</p> <p>10.16 政府が国会に自衛隊の海外派遣をふくむ国連平和協力法案を提出</p> <p>10.31 臨時行政改革推進審議会(第3次行革審)が初会合、会長に鈴木永二日経連会長を選出</p> <p>11.17 長崎・雲仙普賢岳が200年ぶりに噴火</p> <p>12.20 政府が22兆7500億円の中期防衛力整備計画決定(91~95年)</p> <p>12.25 自民党が小選挙区比例代表並立制導入などの政治改革基本要綱を決定</p>	<p>9.13~15 鉄鋼労連第81回定期大会、機関紙の廃止を打ち出す</p> <p>9.20 連合政治委員会が衆院での小選挙区比例代表併用案導入を提唱</p> <p>10.10 連合三役会議「国連平和協力隊的なものは必要」と見解発表</p> <p>10.17 91春闘懇談会が28単産、50万人で発足</p> <p>11.9 日本医労連が看護婦の大幅増員要求で21年ぶりに全国統一スト</p> <p>11.26 全労連、純中立など91国民春闘共闘委員会を結成</p>	<p>9.14 岡崎・額田地域労連結成大会</p> <p>9.22 人間らしく生き働くための愛知県民集会</p> <p>豊田・加茂地域労連結成</p> <p>9.30 愛労連第3回定期大会</p> <p>10.3 東海銀行支援共闘結成総会</p> <p>10.9 イタリア労働総同盟代表団との交流・懇談会</p> <p>10.24 昭和地域センター結成大会</p> <p>10.27 第1回あいち食糧メーカー(ガーデン埠頭)</p> <p>10.30 自衛隊の海外派兵反対・緊急集会</p> <p>11.5 小選挙区制・政党法反対愛知フォーラム結成</p> <p>11.11 国民大集会(代々木公園)</p> <p>12.1~2 「91国民春闘」討論集会</p>
<p>< 1991年 ></p> <p>1.17 海部首相が多国籍軍のイラク攻撃への「確固たる支持」を表明</p> <p>1.18 共産党、全労連など湾岸戦争と日本政府の加担に反対する緊急集会</p> <p>1.24 政府が中東の多国籍軍への90億ドル追加支援と自衛隊機の中東派遣を決定</p> <p>1.29 「コメの輸入自由化をやめ、豊かな学校給食を求める国民署名推進協議会」が発足総会</p> <p>4.7/21 第12回統一地方選挙</p> <p>4.8 小沢一郎自民党幹事長が都知事選での磯村候補敗北の責任をとり辞任、小淵恵三が後任に</p> <p>4.24 政府がベルシャ湾岸への掃海艇派遣を決定</p> <p>5.8 育児休業法成立</p> <p>6.3 長崎・雲仙普賢岳大火砕流で37人死亡</p> <p>6.12 第3次行革審「農政の抜本改革、NTT分割など」提言</p> <p>6.21 第3次行革審が、「国と地方の関係を見直すよう」提言</p> <p>6.24 第3次行革審が、「PKOへの自衛隊活用など」を提言</p> <p>7.4 第3次行革審が、「国際化対応・国民生活重視の行政改革に関する1次答申」</p> <p>7.30~31 社会党臨時大会、田辺誠委員長長の執行部を選出</p>	<p>< 1991年 ></p> <p>1.24 連合が湾岸戦争で多国籍軍の対イラク武力行使は国連決議をふまえたものと支持を表明</p> <p>1.29~30 全労連臨時大会、賃上げ3万5000円以上で2波の統一スト、湾岸戦争反対の春闘方針決定</p> <p>3.6 全教と日高教が組織統一</p> <p>3.20 国労、労働委員会命令の完全履行を要求して中央総決起集会</p> <p>4.4 日本医労連が看護婦増員要求などで全国588ヶ所で6万人のスト</p> <p>5.16 連合加盟組合有志による「新しい政治を考える労組懇談会」発足</p> <p>5.25~26 全労連などのはたらく婦人の中央集会開く</p> <p>7.2~4 日教組第73回大会、臨時教育審議会に反対する修正案を小差で否決</p> <p>7.4 国民春闘共闘委が大幅賃上げ、労働時間短縮とコメ輸入自由化阻止で中央総決起集会</p> <p>7.30~8.1 全労連第5回定期大会で「すべての労働者を視野に入れた要求と運動を重視する」方針決定、議長に大江氏選出する</p>	<p>< 1991年 ></p> <p>1.12 刈谷・安城・知立地域センター結成大会</p> <p>1.22 「愛知県知事選挙勝利」労働者総決起集会</p> <p>2.3 愛知県知事選挙投票(堀一候補健闘する)</p> <p>2.9 愛労連第4回臨時大会</p> <p>2.11 小牧基地包囲行動</p> <p>2.21 愛知「91国民春闘共闘委員会」結成総会</p> <p>2.24 トヨタ・シンポジウム</p> <p>2.25 山下争議全面解決・報告集会</p> <p>2.27 愛労連総行動デー</p> <p>3.21 第11回トヨタ総行動</p> <p>3.28 春闘総決起集会(久屋広場)</p> <p>4.11 第35回栄総行動</p> <p>4.26 愛労連「名古屋地連」結成総会</p> <p>5.1 第62回メーカー(白川公園に15,000名)</p> <p>6.22 愛知社保協・再開総会</p> <p>6.24 「6・24」愛知県民集会</p> <p>7.2 地労委の民主化を求める大学習会</p> <p>7.7 愛知「いのちと健康を守るセンター」設立総会</p> <p>7.26 「雲仙災害救援」街頭宣伝・カンパ活動</p> <p>8.10 あいち国際交流婦人集会</p> <p>8.31 小選挙区制に反対する女性の討論集会とデモ</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>9.13 第3次行革審が、「証券・金融不祥事再発防止策」を答申</p> <p>9.19 政府、PKO法案を国会に提出</p> <p>9.27 患者の一部負担金の引き上げ、訪問看護制度などもりこんだ「改正老人保健法」が成立</p> <p>9.30 政治改革関連3法案が廃案</p> <p>10.29 海部総裁の再出馬辞退で自民党新総裁に宮沢喜一を選出</p> <p>11.5 宮沢内閣発足</p> <p>12.3 衆院本会議でPKO法案が可決、継続審議</p> <p>12.6 宮沢首相がリクルート疑惑の焦点となった関係資料3点セットを国会に提出</p> <p>12.9 自民党宮沢派の阿部文男事務総長の鉄骨加工会社、共和裏献金発覚</p> <p>12.12 第3次行革審「ODA大綱の策定、外国人労働者実習制度創設」等の第2次答申</p>	<p>9.29 全労連などの国鉄闘争とすべての争議勝利をめざす1万人のフェスタ開く</p> <p>11.10 国労などの国鉄労働者1047人の解雇撤回をめざす3万8000人の回結まつり</p> <p>11.21 全労連、純中立懇などの92国民春闘共闘委員会結成</p> <p>11.21 「連合」第2回大会で「二大政党的体制の実現」などの方針決定</p> <p>11.26~27 全労連が国際シンポジウム「日本の労使関係と労働組合の権利」を開き、7ヶ国が参加</p>	<p>9.1 働くものの囲碁・将棋大会(85名)</p> <p>9.4 第1回愛労連労働学校(9月に4回開催、延べ194名)</p> <p>9.18 小選挙区制に反対する9・18愛知県民集会</p> <p>9.28~29 愛労連第5会定期大会</p> <p>10.19 第2回あいち食糧メーデー(港北公園に2000名)</p> <p>10.22 ナトコ争議全面勝利解決</p> <p>10.23 知多地域労連結成大会</p> <p>10.29~11.8 地労委県庁前座り込み決行</p> <p>11.10 スクラムフェスタ91</p> <p>12.6 尾東労連結成総会</p> <p>12.7~8 愛労連「92国民春闘」討論集会</p> <p>12.11 全動労を勝たせる会結成総会</p> <p>12.17 あいち92春闘共闘委員会結成総会</p> <p>12.21 東海銀行争議勝利報告集会</p>
<p><1992年></p> <p>1.13 東京地検、共和汚職事件で阿部文男元北海道沖縄開発庁長官逮捕</p> <p>1.31 「反安保全国実行委員会」解散</p> <p>2.14 東京地検、東京佐川急便事件で渡辺広康前社長ら4人逮捕</p> <p>2.20 自民党小沢調査会が自衛隊の国連軍参加可能とする答申案作成</p> <p>3.17 介護休暇制度導入が電機労使で合意</p> <p>4.1 育児休業法施行</p> <p>4.20 「民間政治臨調」結成、会長に亀井正夫日経連特別顧問</p> <p>5.7 「日本新党」結成</p> <p>5.12 経団連が「持続的な安定成長と労働力の確保を目指して」を発表</p> <p>5.12~13 「国立病院・療養所を守り、地域医療良くする全国連絡会」結成</p> <p>6.5~9 参院本会議、PKO法案採択で日本共産党、社会党など「牛歩」などで徹底抗戦</p> <p>6.15 衆院本会議でPKO法可決、日本共産党「牛歩戦術」を行使</p> <p>6.19 時短促進法、看護婦人材確保法成立</p> <p>6.25 経済審議会「生活大国5ヶ年計画」答申</p> <p>7.26 第16回参院選挙自民復調、社会不振、連合惨敗、投票率史上最低</p>	<p><1992年></p> <p>1.30~31 全労連第6回臨時大会で人間回復署名運動など92国民春闘方針決定</p> <p>2.21 公務共闘第6回臨時総会で、36,000円賃上げなど92春闘方針決定</p> <p>4.13 山岸連合会長ら宮沢首相と人勤の早期実施で会談</p> <p>5.1 第63回メーデー、全労連85,000人、連合はパレードに20万人</p> <p>5.15 連合三役、自衛隊と安保容認などの態度を確認</p> <p>6.12 国労、中労委1047人解雇問題の最終解決案の受諾拒否</p> <p>7.29~31 全労連第7回定期大会で「全労働者を視野に入れた政策提起と共同の追求」などの基本方針と「労基法改悪阻止」「自衛隊の海外派兵阻止、PKO協力法発効阻止」などの特別決議を採択</p>	<p><1992年></p> <p>1.18 人間らしく生き働くための愛知集会</p> <p>2.8 愛労連第6回臨時大会</p> <p>2.11 愛労連地域労連交流集会</p> <p>2.19 「92国民春闘・国鉄闘争勝利」2・19決起集会</p> <p>2.22 愛労連婦人協「春闘討論集会」</p> <p>3.19 愛知春闘懇総決起集会</p> <p>3.20 トヨタ総行動(1100名)</p> <p>3.22 「国民春闘勝利・国民要求実現」愛知決起集会</p> <p>3.25 自治労連・国民春闘勝利で時限スト</p> <p>3.29 愛労連交連部会・春闘勝利でトラック大パレード</p> <p>4.1 国鉄闘争・解雇撤回をめざす座り込み行動</p> <p>4.25 教科書裁判勝利をめざす全国大行進・愛知行進</p> <p>5.1 第63回愛知県中央メーデー(白川公園)</p> <p>5.12 PKO法案阻止、愛知県民集会(久屋市民広場)</p> <p>6.13~14 愛労連地域労連研究集会</p> <p>6.16 自公民PKO法強行採決・抗議の宣伝行動</p> <p>7.2 大須事件40周年の集い</p> <p>7.26 参議院選挙・投票日</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>10.8 東京都の暴騒音条例成立 (01・19施行)</p> <p>10.21 金丸自民党前副総裁、東京佐川急便より5億円受け取り、罰金刑で議員辞職</p> <p>< 1993年 ></p> <p>2.23 日産座間工場の閉鎖を発表</p> <p>3.6 東京地検、金丸前自民党副総裁を脱税容疑で逮捕</p> <p>4.15~18 宮沢首相とクリントン米大統領との初会談</p> <p>5.10 自民党小沢一郎が「日本改造計画」を発表</p> <p>6.2 労働基準法改正・時短促進臨時措置法成立</p> <p>6.11 パートタイム労働法成立 (12・1施行)</p> <p>6.18 6野党・会派提出の宮沢内閣不信任案が可決、衆院解散</p> <p>6.21 「新党さきがけ」結成</p> <p>6.23 「新生党」結成</p> <p>6.29 石井仙台市長ら公共工事贈収賄で逮捕</p> <p>7.18 第40回総選挙、自民党過半数割れ(新党ブーム)投票率史上最低</p> <p>7.23 竹内藤男茨城県知事がゼネコン汚職で逮捕</p> <p>8.5 第127特別国会で土井元社会党委員長が初の衆院女性議長に選出</p> <p>8.9 細川内閣誕生、旧野党6党首が入閣</p>	<p>10.25~26 全労連、大企業労働者交流集會を開催</p> <p>11.12 「93国民春闘共闘委員会」発足総会</p> <p>11.20 大田沖縄県知事、全国で初めて全労連系の地労委委員を選任</p> <p>12.10 全労連が「93年春闘ビクトリーマップ」を発表</p> <p>< 1993年 ></p> <p>1.12 「連合」第11回中央委で2万円以上の春季生活闘争方針決定</p> <p>1.13 全労連、日経連と労問研報告をめぐり非公式の初討論</p> <p>1.21~22 全労連第8回臨時大会で、3万5000円以上の賃上げ要求の93国民春闘方針を決定</p> <p>2.5 「連合」会長ら初めて自民党4役と会談</p> <p>2.13 東京労連結成、自治労連都職労など約25万人</p> <p>3.1 全労連の17単産で「民間部会」を結成</p> <p>3.31 「総評センター」解散</p> <p>4.7 「自治労」県本部委員長会議で「最小限防衛力」を容認し、自衛隊に関する方針転換</p> <p>5.18~19 「連合」三役会議で「国の基本政策に関する連合の態度」を決定</p> <p>6.30 労働省発表で労働組合組織率24.2%、前年比で0.2%低下</p> <p>7.29 「連合」、「細川内閣を大いに期待し、歓迎」との声明発表</p> <p>8.3~5 全労連第9回定期大会で年金闘争強化などの方針決定</p>	<p>9.5~6 愛労連第7回定期大会</p> <p>9.12~15 国鉄闘争支援「ローカル線視察北海道の旅」(第1回全動労争議団激励ツアー)</p> <p>9.15 第2回働く者の囲碁将棋大会</p> <p>10.10 自衛隊の海外派兵反対・監視と抗議行動(名古屋空港)</p> <p>10.18 国鉄フェスタin愛知</p> <p>10.30 佐川事件徹底究明・金権腐敗政治根絶愛知県民集会(白川公園)</p> <p>11.19 昭和地域労連結成大会</p> <p>11.21~23 日本平和大会・愛知大会</p> <p>11.23 依佐美基地包囲「人間の鎖行動」(5000人)</p> <p>12.10 革新市政の会・市民大集会(市公会堂)</p> <p>12.13~14 愛労連春闘討論集會</p> <p>12.17 93春闘共闘発足総会</p> <p>< 1993年 ></p> <p>1.22 名古屋市長選勝利・市民決起集会</p> <p>1.24 「93国民春闘勝利をめざす」大学習會</p> <p>2.12 「不況打開、93国民春闘、争議勝利をめざす」愛知総行動</p> <p>2.13 愛労連第8回臨時大会</p> <p>2.21 トヨタシンポ</p> <p>2.27~28 青年協「活動交流集會」</p> <p>3.13 トヨタ総行動</p> <p>3.20 「93国民春闘・市長選勝利」総決起集會(久屋市民広場)</p> <p>4.14 「春闘・市長選勝利をめざす」労働者集會</p> <p>4.25 名古屋市長選挙・投票日(竹内平氏大健闘)</p> <p>5.1 第64回愛知中央メーデー(白川公園)</p> <p>5.3 「憲法施工46周年記念」市民の集い(勤労会館)</p> <p>5.19 「中電人権争議勝利」総決起集會</p> <p>5.26 小選挙区制反対県下一斉宣伝行動と県民集會</p> <p>6.1 拡声器規制条例反対「学習・決起」集會</p> <p>6.2~13 93国民平和行進県内行進</p> <p>8.20 愛労連青年協・北海道西南沖地震「街頭募金」活動</p> <p>8.24~26 「全教大会」愛知で開催・右翼対策で愛労連の仲間が応援</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>9.27 本間俊太郎宮城県知事がゼネコン汚職で逮捕 10.12 年金審議会が「94年年金改定に向けての意見書」提出 11.5 行政手続法が成立(94・10・1施行) 11.12 環境基本法が成立(11・19公布・施行) 12.2 中西啓介防衛庁長官「憲法見直し発言」で辞任 12.3 「障害者基本法」公布、施行 12.14 臨時閣議で「コメの部分開放受け入れ」を決定 12.22 雇用審議会「60歳定年制義務化」の答申提出</p>	<p>10.7 「連合」第3回定期大会、細川首相が初めて出席 11.18 「連合」第14回中央委で、賃上げ要求目標は産別自決を決定 12.24 中労委が旧国鉄の北海道、大阪の採用差別事件に救済命令</p>	<p>9.5 愛労連第9回定期大会 9.14～17 社保協・自治体キャラバン 9.30 「小選挙区制に反対する女性の会」発足会 10.17 第4回食糧メーデー 10.21 小選挙区制・政党助成反対・安保破棄10.21県民集会 10.27～29 地労委早期解決・県庁前座り込み行動 11.2～4 地労委早期解決・県庁前座り込み行動 11.17 第40回栄総行動 11.18 団体生命保険のあり方を考える集い 12.4～5 愛労連春闘討論集会/ピクトリーマップ愛知版を発表。 12.17 愛知春闘共闘結成総会</p>
<p>< 1994年 > 1.12 参院政治改革特別委員長の不信任案を史上初の可決 1.21 参院本会議、政治改革関連4法案否決 1.21 「行政改革推進本部」設置 3.4 改正政治改革関連4法案成立 3.29 子どもの権利条約批准承認(5・22発効) 4.1 週40時間労働制開始 4.1 「社会経済生産性本部」発足 4.8 細川首相、政治資金不正運用で辞意表明 4.26 社会党、連立政権から離脱 4.28 羽田内閣発足 5.22 社会民主連合解散 6.7～8 民社党大会 6.21 円、1ドル100円突破 6.23 健康保険法改正成立 6.27 松本市でサリン中毒により7人が死亡 6.29 村山富市自・社・さきがけ連立内閣成立 7.18 桶川市で生活保護世帯クーラー禁止事件 7.28 社会党、自衛隊合憲、安保堅持、日の丸、君が代を国旗・国歌と認識などの政策転換</p>	<p>< 1994年 > 1.9～18 IL0マイヤー事務局長来日、消防職員の団結権で関係者の意見聴取 1.12～13 全労連第10回臨時大会で94春闘方針決定 1.26 友愛会議第8回総会で組織を解散し、「友愛会」を創設 2.17 「連合」中央執行委員会で消防職員の団結権保障のための地方公務員法改正方針を決定 4.11 友愛会三役、羽田政権支持を表明 4.20 国民春闘共闘委員会が年金改悪反対で全国統一行動 5.23 千葉地裁、東京電力賃金差別事件で1億600万円の支払い命令 6.16 「連合」社会、民社との首脳協議、定期協議機関の設置 6.29～7.1 全労連、アジア・太平洋労働組合シンポジウム開催 6.30 「連合」中執会議で村山政権に是々非々で臨むことを確認 7.29～31 全労連第11回定期大会でナショナル・ミニマムの確立めざす方針決定、三上満議長を選出</p>	<p>< 1994年 > 1.16 愛労連94国民春闘幹部学習会 1.21 青年協NEW YEAR'S PARTY 1.30 愛労連第10回臨時大会 2.5～6 春闘「青年学習・交流」集会 2.16 国立病院2・16昼休み集会 2.24～27 青年スキーフェス 2.25 春闘闘争宣言集会(久屋市民広場) 2.25～27 働く仲間の「労働相談110番」132件の相談・地元中日新聞でも大きく報道 2.28～3.4 県下88自治体コメ・キャラバン 3.2 渡辺裁判・判決(名古屋高裁) 3.12 第14回トヨタ総行動・早朝宣伝150人、決起集会に700人 3.17 春闘勝利・港地区総行動、海上デモ6隻100人 3.20 アクション愛知94、名城公園に労働者・業者・婦人、1万人集う 4.20 春闘第5次統一行動・年金決起集会(久屋市民広場) 4.30 愛知県中央メーデー・青年前夜祭(白川公園) 5.1 第65回愛知県中央メーデー 6.12 「ストップ年金改悪」愛知県集会(前津公園) 6.25～26 愛労連地域労連研究集会 7.23 第2回国鉄フェスタin愛知(久屋市民広場)8000人 8.19 京都職対連「トヨタ工場見学」</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>9.4 関西国際空港が24時間港として開港</p> <p>9.13 閣議で自衛隊ザイル派遣を決定</p> <p>11.2 改正年金法成立</p> <p>11.3 読売新聞、改憲試案発表</p> <p>11.17 神奈川県逗子市の池子米軍住宅建設問題で国・県・市の和解成立</p> <p>11.21 小選挙区割り法など政治改革関連3法成立</p> <p>11.25 税制改革関連法成立(消費税97年4月より5%へ)</p> <p>12.5 公明臨時大会で公明新党と公明の分離決定</p> <p>12.8 WTO設立関連法成立</p> <p>12.9 被爆者援護法が成立</p> <p>12.9 民社党臨時大会で解散と新進党参加決定</p> <p>12.10 新進党結成大会初代党首に海部元首相</p>	<p>9.2 全労連、労働大臣と初会見</p> <p>10.6 「連合」第17回中央委で新会長に芦田基之助を選出</p> <p>11.15 横浜地裁、東京電力賃金差別事件で原告勝訴判決</p> <p>12.15~16 全労連第12回臨時大会で95春闘方針決定</p> <p>12.27 国労と国鉄清算事業団は202億円損害賠償訴訟で和解成立</p>	<p>9.3~4 愛労連第11回定期大会</p> <p>9.11 参院愛知選挙区「再選挙」投票</p> <p>9.25 働く婦人の愛知県集会</p> <p>9.29 革新県政の会「愛知県民集会」</p> <p>10.2 愛知食糧メーデー</p> <p>10.5 秋季年末闘争勝利の「労働者総決起集会」(栄小公園)500人</p> <p>10.18 「徳田秋さんと革新県政をめざす」県民の集い(公会堂)</p> <p>10.29~11.5 「タイ・マレーシア日本企業進出」調査団を派遣</p> <p>11.16 争議支援愛知総行動/第42回衆総行動との共同行動</p> <p>11.25 消費税の増税強行反対「愛知県民集会」(若宮大通り公園)</p> <p>12.4 第12回トヨタシンポジウム</p> <p>12.10~11 愛労連95国民春闘「学習討論」集会</p> <p>12.19 革新県政の会「労働者デー」</p>
<p><1995年></p> <p>1.17 未明に阪神・淡路大震災発生、死者6348名、家屋の焼失・損壊多数</p> <p>1.25 阪神・淡路大震災に激甚災害指定</p> <p>3.20 東京・地下鉄内でサリン散布、12名死亡、重軽傷者多数</p> <p>4.19 円が80円台を突破、戦後最高値</p> <p>5.15 地方分権推進法成立</p> <p>6.9 地震防災対策特別措置法が成立</p> <p>6.9 「戦後50年」国会決議</p> <p>6.19 「地方分権推進委員会」が7委員で発足</p> <p>7.4 社会保障制度審議会が「公的介護保険創設」を勧告</p> <p>7.23 第17回参院選挙、社会党が大敗</p> <p>8.18 村山内閣改造</p>	<p><1995年></p> <p>1.21 全労連、阪神淡路大震災で「すべての労働者が1日分賃金カンパ」のとりくみを呼びかける</p> <p>1.25 公務共闘は95春闘討論集会を開催</p> <p>2.16 春闘共闘第1次全国統一行動</p> <p>2.26 95国民春闘勝利「2・26大集会」開く</p> <p>3.21 自治労、全電通、日教組、電機連合が社会党に解党と新党結成申し入れ</p> <p>4.7 中労委、JR九州・貨物に国労組合員の採用命令</p> <p>6.5 全労連、介護休業法成立で「実効性ない」と批判</p> <p>7.26~28 全労連第13回定期大会開く</p> <p>8.2~3 全電通大会、社会党支持団体から脱退決める</p> <p>8.26~28 全労連青年部主催のサマーカーニバルを浜松市で開く</p>	<p><1995年></p> <p>1.8 95国民春闘勝利「新春学習会」</p> <p>1.14 愛労連第12回臨時大会</p> <p>1.17 阪神・淡路大地震発生(大都市での歴史上の大惨事)</p> <p>2.5 愛知県知事選挙投票日(徳田秋候補、健闘もおよばず)</p> <p>2.16 愛知総行動/2.28婦人協総行動</p> <p>2.23~26 あいちSKICカーニバル</p> <p>3.21 愛知県民集会(豊田市八幡公園)に1000人</p> <p>3.29 国立医療を守り賃金職員の処遇切り下げに反対する決起集会</p> <p>4.9 統一地方選挙(前半)/4.23(後半)投票日</p> <p>4.15 「戦後50周年」青年連絡会結成総会</p> <p>4.28 メーデー前夜祭(若宮公園)</p> <p>5.1 第66回メーデー</p> <p>5.9 5・9解雇規制「緊急署名運動開始」学習決起集会</p> <p>6.4~5 第6回裁判勝利をめざす全国交流会(愛知・三河三谷)</p> <p>6.24 青年ピースキッズフェスタ</p> <p>7.28 愛労連・商サ連「夏祭り」(若宮大通り公園)</p> <p>8.6 自衛隊艦船の「伊勢湾軍事演習反対」名古屋港集会</p> <p>8.15 「戦後50年8・15記念」市民の集い(弁護士会館)</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>9.8 全国町村長会の黒沢丈夫会長核実験中止と核兵器廃絶の談話発表</p> <p>9.28 大田沖縄県知事は米軍用地使用手続きの代理署名を拒否</p> <p>10.6 東京・大阪地裁で、国の責任を認めHIV訴訟和解勧告</p> <p>10.21 沖縄県宜野湾市海浜公園で9月4日発生した「米軍人による少女暴行事件を糾弾し、日米地位協定の見直しを要求する沖縄県民総決起大会」</p> <p>12.7 行革委小委が規制緩和報告書提出</p> <p>12.14 村山首相、オウム真理教に「破防法」適用を了承</p> <p>12.15 最高裁、外国人登録で「指紋押捺」に合憲、の判断</p>	<p>9.5 最高裁、関西電力の反共・思想差別を弾劾する判決</p> <p>9.21 労働基準法研究会が労働時間法制関係の報告を提出</p> <p>10.5~6 「連合」大会で「成熟社会への挑戦」の運動方針を決定</p> <p>10.17~18 全労連評議員会で社会保障改悪阻止、秋期年末闘争、全国一律最賃制など決める</p> <p>11.30 全労連、労働法制全面改悪反対の見解発表</p> <p>12.11 国労「JRに人権を！1047人の復職を求める12・11集会」開く</p> <p>12.14~15 全労連第14回臨時大会で、96春闘を「経済と政治、社会の歪みをただす春闘」の方針決定</p> <p>12.25 東京電力の思想・人権侵害撤廃を求める裁判で165人が19年ぶりに勝利和解</p>	<p>9.2~3 愛労連第13回定期大会</p> <p>9.9 雇用・賃金破壊とナショナル・ミニマム「労働組合役割シンポ」</p> <p>9.23 名地連第4回街めぐり（海上の森）</p> <p>9.30 総対話運動学習会（総対話運動がスタートする）</p> <p>10.2 愛知労問研設立8周年「記念講演会」</p> <p>10.14 第6回食糧メーカー（食や農の創作曲を披露）</p> <p>10.18 「郵政人権裁判」東海支援共闘・結成総会</p> <p>11.15 愛知96春闘共闘発足総会</p> <p>11.18 あんきに暮らせる名古屋をつくるまい・市民シンポ</p> <p>12.9~10 愛労連春闘討論集会</p>
<p>< 1996年 ></p> <p>1.5 村山首相が辞意表明</p> <p>1.6 自民、社会、さきがけの連立与党の幹事長・書記長会談で橋本自民党総裁を統一首相候補の方針で一致</p> <p>1.11 第135臨時国会開会。村山富市首相の退陣を受けて、第82代首相に橋本龍太郎氏を選出</p> <p>1.19 社会党大会で党名を社会民主党に改称することを決定</p> <p>2.2 巨額損失事件の大和銀行が米国での業務から完全撤退</p> <p>2.7 陸上自衛隊の第1次ゴラン高原派遣輸送隊の本隊が出発</p> <p>2.10 北海道余市町の国道229号豊浜トンネルの天井面が崩落。バス、乗用車など埋まる。（その後、20人が遺体で発見）</p> <p>2.16 薬害エイズの原告・家族らに菅厚相が国の責任を全面的に認め、謝罪</p> <p>3.1 連立与党が衆議院予算委員会議事会で6850億円の税金を投入する住専処理策を盛り込んだ96予算案の4日採決を宣言</p> <p>3.12 住専処理予算案の強行に反対し、3・12緊急集会を開く</p> <p>3.27 大田沖縄県知事が記者会見し、米軍用地強制使用のための代理署名に応じない通知書を橋本首相に送付したと表明</p>	<p>< 1996年 ></p> <p>1.12 96国民春闘共闘委員会は日経連総会会場前で抗議行動を展開 日経連は、東京で臨時総会を開き「労働問題研究委員会報告」を確認</p> <p>1.12 「連合」は東京で拡大中央闘争委員会を開き、「連合白書」を発表</p> <p>2.14 全労連は、静岡・熱海市で変形労働時間問題の学習会を開く</p> <p>3.1 大阪府は、地方労働委員の1人に大阪労連顧問の徳山重次氏を任命した</p> <p>3.5 「連合」は東京・代々木公園で中央総決起集会を開く</p> <p>3.9 全労連などで構成する96国民春闘共闘委員会は東京・木場公園で「96春闘勝利、諸要求実現めざす3・9総決起集会」を開く</p> <p>3.14 全労連は静岡・熱海市で社会保障集会を開催</p> <p>3.31 安保破棄中央実行委員会などの主催で「沖縄県民の要求実現！米軍の特権を許すな！基地撤去・安保破棄13・31中央集会」が東京・亀戸中央公園で開かれ、沖縄をはじめ全国各地から9万人が参加</p> <p>4.12 全労連などで構成する96国民春闘共闘委員会が賃上げ集計を発表加重平均は10670円、3・41%になった</p> <p>4.15 連合は第4回賃上げ集計を発表。加重平均で8421円</p>	<p>< 1996年 ></p> <p>1.13 愛労連新春学習会（産業貿易館）</p> <p>1.15 沖縄の闘いを全国へ・日本の主権と平和を守る1・15沖縄連帯集会</p> <p>1.27 愛労連第14回臨時大会</p> <p>2.10 沖縄基地撤去・安保廃棄・地位協定見直し大宣伝行動と決起集会</p> <p>2.16 愛知総行動</p> <p>2.27 「住専問題」シンポジウム</p> <p>3.13 中電人権裁判・名古屋地裁で歴史的勝利判決</p> <p>3.15 愛知春闘懇「96春闘勝利」決起集会</p> <p>3.20 96国民春闘勝利労働者総決起集会に2500人/トヨタ総行動に100人</p> <p>3.22 第2次全国統一行動日にストで決起</p> <p>3.31 沖縄連帯・中央大集会に9万人、愛知から240人（亀戸公園） 沖縄と連帯する新聞意見広告に個人・団体が6216口分</p> <p>4.16 米大統領クリントン来るな昼休み行動・宣伝と領事館へのデモ</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>3.28 東京地裁がオウム真理教に破産宣告</p> <p>3.29 葉書エイズ(HIV)に感染した血友病患者と家族が国と製薬会社と和解が成立した</p> <p>3.31 沖縄県読谷村の米軍楚辺通信所の用地が期限切れとなり、国の不法占拠状態になる</p> <p>4.20 沖縄・嘉手納町で嘉手納基地強化に反対して町ぐるみの大会開く</p> <p>4.24 東京地裁で地下鉄サリン事件の麻原彰晃被告の初公判が始まる</p> <p>5.1 第67回メーデー、東京・亀戸の中央集会に78000人が参加 連合メーデーに橋本首相が自民党首相として初めて出席</p> <p>5.12 久保蔵相がNHKインタビューで消費税5%実施を表明</p> <p>6.4 全国革新懇が結成15周年、世話人総会開く</p> <p>6.18 参議院本会議で住専処理法案など6法案が与党の賛成で可決・成立。公職選挙法改悪案、首都移転推進法案などが与党、平成会の賛成で可決・成立</p> <p>6.25 橋本内閣が消費税を3%から5%への引き上げを閣議で決定</p> <p>7.9 大田沖縄県知事が米軍用地強制使用の公告・縦覧の代行を拒否</p> <p>7.13 大阪府堺市で、病原性大腸菌O157の集団食中毒が発生する</p> <p>7.29 橋本首相が東京・九段の靖国神社を参拝。現職首相としては11年ぶり</p> <p>8.4 新潟・巻町で原発建設の賛否を問う住民投票で反対が圧倒的多数を占める</p> <p>8.6 厚生省がO157を伝染病に指定</p>	<p>4.17 日経連は春季労使交渉の回答・妥結状況を発表。267社で平均8632円、2・80%</p> <p>5.1 第67回メーデーが全国で繰り広げられた。東京・亀戸中央公園には78000人が参加</p> <p>5.20 全労連、全国食健連、全労連繊維、革靴の大量輸入阻止実行委員会、不況打開東京実行委員会は、共同して、通産省に対しセーフガードの発動を求める要請行動を行った</p> <p>6.1 全労連は静岡県磐田市でパート・臨時労働者全国交流集会を開催</p> <p>6.7 全労連は各地で全国一律最低賃金制確立を柱にしたナショナルミニマムの確立を求めて「最賃・ミニマムデー」を実施した。東京では労働省前座り込み、省庁・経済団体への要請などを行った</p> <p>6.28 全労連は東京で平和集会を開き、米軍横田基地調査を行った</p> <p>6.29 中央社保協と阪神淡路大震災救援復興兵庫県民会議は、東京で「阪神淡路大震災、人権・生存・生活と社会保障の全国調査報告シンポジウム」を開いた</p> <p>7.24 全労連大会が東示で開かれた。昨年大会からの「総対話・共同」の取り組みをさらに強化することを確認した。小林議長を選出した</p> <p>8.1 連合は中央執行委員会でスーパーなどの元旦営業に反対する「まとも案」を確認した</p> <p>8.30 全労連国鉄闘争勝利首都圏共闘会議は、旧国鉄の「分割・民営化」によって起きた国鉄長期債務、1047人の解雇問題の解決を求めて、政党要請を行った</p>	<p>5.1 第67回愛知中央メーデー（白川公園）</p> <p>5.20 F4戦闘機パンク事故に関する申し入れ行動</p> <p>5.25～26 東海自治体学校</p> <p>6.15 労働法制全面改悪反対学習交流会</p> <p>6.19～20 国労キャラバン東海集会、/国鉄闘争・運輸省大包囲行動</p> <p>7.10 ILO職員を囲んでの交流会</p> <p>8.8 民間労組「組織拡大」交流会</p> <p>8.21 婦人協「均等法問題で他団体との懇談会」を行う</p>

1996.9～1997.8

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>9.8 米軍基地の整理・縮小と日米地位協定見直しを問う沖縄県民投票で59%が投票。賛成が91%、有権者の53%に</p> <p>9.1 鳩山由紀夫と菅直人厚相らが新党の呼びかけ人会議で党名を「民主党」と内定</p> <p>9.22 民主党が事実上旗揚げ</p>	<p>9.30 自治労は東京で臨時大会を開き、衆議院は民主党への支援・協力を基軸にたたかう方針を決めた</p> <p>10.1 全労連女性部、新日本婦人の会などが呼びかけた『『女子保護』規定改悪を許さず、実行ある均等法の改正を求める中央連絡会』が東京で結成された</p>	<p>9.1～2 日本高齢者大会・愛知開催で愛労連の仲間が大奮闘</p> <p>9.7～8 愛労連第15回定期大会</p> <p>9.8 沖縄「県民投票」連帯行動</p> <p>10.21 愛知10・21県民集会/1500人</p> <p>10.23 中電本店大包囲行動に1000人中部5県から参加</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>10.20 総選挙で日本共産党が国政史上最高の726万票獲得し、26議席に躍進。自民党は単独過半数を獲得できず、新進党は改選時比4減の156議席。民主党は改選時と同じ52議席。社民党15議席、さきがけ2議席に</p> <p>11.7 特別国会召集。首班指名で橋本首相を再任</p> <p>11.25 佐々木秋田県知事が食糧費・旅費公金不正支出事件で辞意を表明</p> <p>11.29 第139臨時国会開会</p> <p>12.18 臨時国会閉幕</p> <p>12.20 橋本首相が97年度予算の大蔵原案を了承。国民に9兆円の負担増を求める</p> <p><1997年></p> <p>1.7 島根県隠岐島沖の日本海でロシア船籍のタンカー「ナホトカ」号が1月2日浸水・沈没し、大量に流出した重油が、福井・三国海岸に漂着し、漁民への被害が広がる</p> <p>1.29 オレンジ共済事件で新進党を離党した友部参議院議員が詐欺容疑で逮捕</p> <p>3.17 動燃爆発事故で科学技術庁が再処理工場の1年間停止を表明</p> <p>4.1 消費税が5%に引き上げられる</p> <p>4.12 動燃の火災事故で組織的な隠蔽工作が発覚し、管理職5人を更迭</p> <p>4.27 沖縄米海兵隊の実弾砲撃演習移転問題で、大分県日出生台演習場の地元3町の女性400人が「米軍はくるな」と集会</p> <p>5.13 証券取引等監視委員会、野村証券と元幹部3人を証券取引法違反の疑いで告発</p> <p>5.16 超党派議員連盟の「諫早湾を考える議員の会」、諫早湾水門の開放求め、農水省に申し入れる</p> <p>5.24 神戸市で小学6年の男子が行方不明になる。6月28日に中学生が逮捕される。教育、少年法の論議が高まる</p> <p>6.10 第一勧銀の総会屋への利益供与事件で副頭取らを逮捕</p> <p>6.22 岐阜・御嵩町で産業廃棄物処分場建設の賛否を問う全国初の住民投票で8割が建設反対を表明</p> <p>6.26 東京高裁が日本共産党の緒方靖夫国際部長宅への電話盗聴事件で国と神奈川県に賠償命令</p>	<p>10.23 全労連は東京で評議員会を開き、秋季年末闘争方針と97春闘方針素案を確認した。全労連や、まともな労働運動の前進の新しい条件を作り出していると強調した</p> <p>11.8 公務共闘、公務労組連絡会は、消費税増税中止、臨調行革反対、公務員賃金の改善などを要求する行動を展開</p> <p>12.15 全労連は「21世紀へ今、飛躍のとき」をスローガンに初めて全国討論集会を神戸で開催した</p> <p><1997年></p> <p>1.14 全労連などで構成する97国民春闘共闘委員会は、日経連総会会場前で「大企業はポロ儲けをはきだせ」と抗議行動を展開</p> <p>1.23 全労連は東京で評議員会を開き、月額35000円以上の賃上げなどの方針を決定した。大量のオルグ団をつくることを提起</p> <p>2.24 全労連は「行政改革・規制緩和、労働法制対策本部」を設置</p> <p>2.27 全労連など97国民春闘共闘委員会は、消費税増税中止、医療大改悪阻止をメインに全国統一行動を展開</p> <p>3.2 全労連、純中立労組懇がつくる国民春闘共闘と東京春闘共闘は、東京・明治公園で「97国民春闘勝利3・2大集会」を開いた</p> <p>4.22 全労連は東京で評議員会を開き、春闘の中間総括と当面の方針を決定した。「総対話と共同・10万人オルグ」大運動を提起</p> <p>4.25 国民春闘共闘は、賃上げ集計結果発表。加重平均で賃上げ11051円、3・4%に</p> <p>5.1 第68回メーデーの中央集会が東京・亀戸中央公園で開かれ85000人が参加した。連合主催のメーデー中央大会は東京・代々木公園で開かれた</p> <p>5.29 自治労は、岐阜で中央委員会を開き、これまでの「民主党基軸」を転換し、「当面、民主党、社会民主党と協力」の政治方針を確認</p> <p>6.7 全労連は静岡・熱海市でパート・臨時労働者全国交流集会を開催</p>	<p>11月～12月 この秋、様々な課題で市内騒然。社保協の大宣伝行動/中電支援共闘の裁判・宣伝・要請行動/革新市政の会が市政学習、宣伝、署名、政策提言など一大行動を起こす。愛労連も「総対話申し入れ」行動など連日の取り組み/消費税止めさせる会も大宣伝、署名行動を展開</p> <p>12.7～8 愛労連97春闘討論集会</p> <p><1997年></p> <p>1.11 愛労連新春大学習会（白鳥国際会議場）</p> <p>1.17 阪神大震災を繰り返さない市民集会</p> <p>1.25 愛労連第16回臨時大会</p> <p>2.13 みんなでつくる市民の集い（愛知県体育館）</p> <p>2.14 愛知総行動。以後連日、27日まで春闘勝利自動車パレードを含め再び昨年末同様の市内騒然のとりくみとなる</p> <p>2.27 消費税「増税阻止」全国統一行動</p> <p>3.7 愛労連婦人協・労働省への申し入れ</p> <p>3.8～9 年金者組合「介護、年金、消費税」で怒りの座り込み</p> <p>3.13 大島良満・名古屋市長選候補を囲む労働者トーク</p> <p>3.15 第18回トヨタ総行動</p> <p>3.21 青年・学生が市長選を闘う「ステキな名古屋をつくり隊」を結成</p> <p>4.20 名古屋市長選挙投票日・大島候補健闘 清洲町で大長（年金者組合事務局次長・共産党）町長誕生</p> <p>5.15 米軍用地強制使用に抗議する県民集会</p> <p>5.25 人権と民主主義を守る大集会（名古屋市公会堂）</p> <p>6.1 国鉄闘争「1の日」行動で、マラソン宣伝</p> <p>6.17 ルー・マニア電力労組代表団来名・交流懇談</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>6.27 85年に長野市内で起きた地滑り災害で損害賠償を求めた裁判で、長野地裁が県に損害賠償金の支払いを命じる</p> <p>7.2 東京湾の横浜沖でパナマ船籍のタンカーが座礁、大量の原油が流出</p> <p>7.6 都議選でシルバーバス廃止反対を訴えた日本共産党が史上最高の26議席に躍進。都議会第2党に</p> <p>7.12 自衛隊機C130・3機が「カンボジアの邦人救出」を名目に那覇空港を出発し、タイに到着</p> <p>8.26 建設省が12ダム事業の中止・休止を決定</p>	<p>7.17 全労連は「人事院勧告の『凍結』に反対する要請」を政府に申し入れた</p> <p>7.23 全労連は横浜市で定期大会を開催</p> <p>8.3 全労連は、米海軍横須賀基地に停泊中の米空母インデペンデンスが36000リットルの軽油を流した事件に抗議、クリントン米大統領と在日米軍横須賀基地司令官に打電</p>	<p>6.21 オール金属「産業空洞化」シンポジウム</p> <p>8.2 雇用のあり方を考えるシンポ</p>

1997. 9 ~ 1998. 8

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>9.1 医療保険改悪が実施</p> <p>9.7 京都・城陽市で革新の大西氏が当選</p> <p>9.29 第141臨時国会が開会</p> <p>10.4 参議院で「女性国会」開く</p> <p>10.16 防衛庁が滋賀県あいばの演習場での日米共同演習に参加する米軍の移動に関西国際空港を使用すると発表</p> <p>10.25 三菱、日立など20数社が総会屋・暴力団に資金を提供。前例のない企業不祥事の様に</p> <p>11.11 中国の李鵬首相が来日、橋本首相に新ガイドラインに懸念を表明</p> <p>11.24 山一証券が自主廃業を正式に決定</p> <p>11.28 「財政構造改革」法案が参議院本会議で成立</p> <p>12.1 地球温暖化防止京都会議開幕(COOP3)</p> <p>12.21 名護市の海上基地建設を問う住民投票で反対派が圧勝</p> <p>< 1998年 ></p> <p>1.6 自由党が結党大会、党首に小沢一郎氏を選出</p> <p>1.28 三塚蔵相、大蔵省の金融検査をめぐる汚職で辞任</p> <p>2.7 冬季オリンピック長野大会が開幕</p>	<p>9.10 公務共闘と公務労組連絡会は東京で「97秋年闘争第1次中央行動」を展開</p> <p>9.11 全労連は静岡・熱海市で「行革・規制緩和、労働法制全国学習交流集会」を開催した</p> <p>9.20 全労連や民放労連、出版労連などが東京で「24時間型社会を考えるシンポジウム」を開いた</p> <p>11.10 労働法制改悪反対で全労連と連合がそれぞれ労働省前で座り込みを行い、お互いにエールを交換した</p> <p>11.20 全労連は新潟市で98国民春闘討論集会(東日本)を開いた</p> <p>11.27 全労連は岡山・倉敷市で春闘討論集会(西日本)を開いた</p> <p>12.1 全労連は東京で「気軽にトーク、本気でチャレンジ」をテーマに、パート・臨時・非「正規」労働者のつどいを開催した</p> <p>< 1998年 ></p> <p>1.13 日経連臨時総会が東京で開かれ、6年連続でペア・ゼロを強調した労問研報告を確認 / 全労連などがつくる98国民春闘共闘は日経連総会会場前で「労問研報告」に対する抗議集会を開いた</p>	<p>9.6~7 愛労連第17回定期大会</p> <p>9.10 関西国際空港現地調査</p> <p>10.2~5 第2回全動労争議団・家族との激励交流、北海道ツアー</p> <p>10.21 新ガイドライン阻止10.21愛知県集会</p> <p>10.19 愛労連・民間部会「雇用シンポ」</p> <p>11.1 住民が主人公の地方自治をすすめる交流集会(千種区役所講堂)</p> <p>11.17 中電人権裁判「勝利和解」</p> <p>11.24 第3回「あいちパートの元気ができる」集会</p> <p>12.6 愛労連・春闘共闘「98国民春闘」討論集会</p> <p>12.8 新ガイドライン反対全国1万ヶ所宣伝行動 / 労働法制改悪反対「厚生省・労働省前」総行動</p> <p>< 1998年 ></p> <p>1.4 愛労連青年協「新春交流会」</p> <p>1.10 愛労連・春闘共闘「98新春大学習会」</p> <p>1.24 愛労連第18回臨時大会</p> <p>2.1 富士を撃つな東富士行動</p> <p>2.5 98春闘「造船・重機」早朝門前宣伝行動</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>2.16 30兆円銀行支援二法(預金保険法「改正」、金融機能安定化緊急措置法)が参議院本会議で成立</p> <p>3.5 大手銀行などの公的資金の受け入れを申請。総額は2兆円規模</p> <p>3.5 長野パラリンピック冬季大会が過去最多の32ヶ国の参加で開幕</p> <p>3.9 埼玉県東松山市の中学一年生が同級生に折りたたみナイフで刺され、死亡</p> <p>3.19 NPO法が衆議院本会議で全会一致で可決・成立</p> <p>4.8 中央労働委員会が、168人の国労組合員への不当労働行為を認め、JR東日本に対し、救済命令</p> <p>4.15 大手コンビニチェーン本部の横暴から加盟店の営業と生活を守ろうと、東京で「コンビニ・FC加盟店全国協議会」結成大会、店長ら150人以上が参加</p> <p>5.12 衆議院本会議で「サッカーくじ」法案が成立</p> <p>5.15 東京株式市場で一時1ドル146円台、株価も15000円台を割り、円、株が下落</p> <p>5.26 地下鉄サリン事件などオウム真理教事件で、殺人罪などの林郁夫被告に東京地裁が無期懲役の判決</p> <p>6.1 社民・さきがけの両党が与党を離脱</p> <p>6.18 第142通常国会が開会</p> <p>7.12 第18回参議院選挙、自民惨敗、日本共産党15議席獲得の大躍進</p> <p>7.12 東大阪市長選挙で革新の長尾淳三さん当選</p> <p>7.13 橋本首相が辞意表明</p> <p>7.16 政府はガイドライン具体化のための「周辺事態措置法案」で「周辺事態」の際に公営バス、救急車、公立病院、公共施設なども提供を求めることを関係自治体に説明</p> <p>7.26 和歌山市園部地域の自治会主催の夏祭りで青酸化合物など毒物入りカレーライスを食べた60人以上が被害、うち4人が死亡</p> <p>7.30 第143国会が開会。首班指名で衆議院は小沢自民党総裁、参議院は菅民主党代表を選出。小沢が首相に</p> <p>8.5 川崎公害訴訟で原告全面勝利の判決(横浜地裁川崎支部)</p> <p>8.6 フランス橋計画を撤回と京都市長が表明</p>	<p>1.17 阪神大震災から3周年のこの日を前後して「1・17メモリアル行動」で公的支援実現をアピール</p> <p>1.22 全労連は評議員会で「35000円以上」「誰でも20000円以上」の賃上げ要求の春闘方針を決定した</p> <p>1.29 全労連は静岡・熱海市で社会保障討論集会を開き、98春闘で大規模に社会保障闘争を展開することを確認した</p> <p>1.29 大運動実行委員会は、東京の日比谷野外音楽堂で「国民に犠牲をおしつける30兆円の銀行支援を許すな!・29緊急中央集会」を開いた</p> <p>2.26 全労連などでつくる国民春闘共闘委員会は、全国で「日本列島騒然200万人総行動」を行った</p> <p>3.8 全労連などでつくる98国民春闘共闘委員会は、東京・代々木公園で「春闘勝利3・8中央総決起集会」を開き、12万人以上が参加した</p> <p>4.23 全労連は東京で評議員会を開き、98春闘の中間総括と当面の闘争方針を確認した</p> <p>4.23 労働法制中央連絡会と「女子保護」均等法連絡会合同闘争本部は、政府の労基法改悪法案の廃案をめざし、東京で中央総決起集会を開催</p> <p>5.1 第69回メーデー中央集会在が東京・亀戸中央公園で開かれた</p> <p>5.23 全労連は静岡県で、「第6回パート・臨時・非「正規」労働者全国交流集会」を開いた</p> <p>8.7 全労連、純中立懇、MIC(日本マスコミ文化情報労組会議)の3団体は、磯崎弘幸さん(民放労連顧問)を第25期・中央労働委員会労働者委員候補への推薦手続きを行った</p>	<p>2.15 98国民春闘勝利(交運部会)自動車大パレード</p> <p>2.26 100万人列島騒然2・26愛知総行動(15000人が参加)</p> <p>3.8 春闘勝利3・8中央総決起集会に12万名(東京・代々木公園) / みなと・みんなの人権フェスタ(港湾会館)</p> <p>3.19 全国統一行動「愛知98春闘勝利総決起集会」に2500人</p> <p>3.31 消費税やめさせろ連絡会と消団連共同の「ロングラン宣伝」</p> <p>4.17 労働法制改悪阻止・地元国会議員要請行動</p> <p>4.28 新ガイドライン、有事立法反対一斉宣伝・学習行動</p> <p>5.1 第69回愛知県中央メーデー</p> <p>5.20 悪政阻止、不況打開、大幅減税5.20総行動</p> <p>6.17 「インド・パキスタン核実験」緊急学習行動 / 「雇用確保のための緊急要請行動」</p> <p>6.18 人勤闘争「公務労働者総決起集会」</p> <p>7.12 参議院選挙投票日、愛知で八田(共産党)初議席、自民議席ゼロ</p> <p>8.10 米艦船「モービルベイ」名古屋港寄港反対・緊急抗議集会</p> <p>8.26 全港湾由良分会「浅井さん職場復帰」祝賀会</p>

政治・経済	労働運動	愛労連
<p>9.25 参議院本会議で労働基準法改悪法案が可決・成立</p> <p>10.2 総務庁は8月の労働力調査を発表、完全失業率4・34%、完全失業者297万人でともに過去最悪</p> <p>10.23 介護保険の財政措置拡充など求める要望書を全国町村会が政府に提出</p> <p>11.15 沖縄県知事選挙で現職の大田知事が惜敗。当選は稲嶺恵一氏</p> <p>11.21 日米軍事同盟打破、基地撤去98日本平和大会が佐世保市で開催</p> <p>11.23 アメリカ国防総省は日本に新ガイドラインの「完全かつ効果的な履行」を迫る「東アジア・太平洋安全保障戦略報告」を発表</p>	<p>9.16 全労連はアメリカ政府に未臨界核実験を中止するよう求める要請書を送った</p> <p>10.9~10 全労連と労働総研は札幌市で、第2回地域政策研究全国交流集会を開いた</p> <p>10.22 全労連は東京で評議員会を開き、秋闘方針と99春闘方針案を確認した</p> <p>11.6 全労連は「不況を克服し、くらしと雇用を守ろう」と全国各地で列島総行動を終日繰りひろげた</p> <p>12.22 労働省は98年の労働組合組織率が22・4%、組合員数は1209万3000人と発表</p>	<p>9.6 愛労連第19回定期大会</p> <p>9.9 新ガイドライン反対申入行動</p> <p>9.16 労基法、派遣法改悪阻止第2次国会前座り込み行動</p> <p>10.5 藤前干潟保全とゴミ問題緊急集会</p> <p>10.9 盗聴法反対国会要請行動</p> <p>10.14 銀行へ税金投入反対緊急集会</p> <p>11.6 不況打開、くらし・雇用を守る11・6愛知総行動</p> <p>11.28 日立争議団・地労委全面勝利</p> <p>11.29 あいち元気の出るパート集会</p> <p>12.5~6 99国民春闘討論集会</p> <p>12.23 愛労連第20回臨時大会</p> <p>12.24 消費税10周年・知事選挙勝利Xmas宣伝行動</p>
<p>< 1999年 ></p>	<p>< 1999年 ></p>	<p>< 1999年 ></p>
<p>1.12 日経連は臨時総会を開き、財界の春闘対策方針の「労働問題研究委員会報告」を発表</p> <p>1.26 中央省庁等改革推進本部が「中央省庁等改革に関わる大綱」を決定</p> <p>2.5 新ガイドラインとその立法化に反対する国民連絡会は、国会内の各政党を訪れ、新ガイドライン法案を廃案にするよう申し入れた</p> <p>2.19 政府予算案が衆議院を通過</p> <p>4.1 改悪労基法と開廷均等法が施行された</p> <p>4.11/25 いっせい地方選挙の投票が行われ、日本共産党が大躍進</p> <p>5.11 盗聴法に反対する実行委員会が「盗聴法を廃案に追い込む緊急アピール」を発表</p> <p>5.13 日経連は総会で会長に、トヨタ自動車の奥田社長を選出</p> <p>5.24 自民・自由・公明が参院特別委員会と本会議で連続的に新ガイドライン法案を強行・採決した</p> <p>5.31 自民・自由・公明が盗聴法も衆院法務委員会で強行(6・1本会議で可決・決定される)</p> <p>6.30 労働者派遣法と職業安定法の改悪が自民・自由・公明・民主・社民などの賛成で参院本会議で可決・成立</p> <p>7.29 自民・自由・公明の3党が「産業再生」法案を衆院で強行採決</p> <p>8.9 参院本会議で自民・自由・公明が「日の丸・君が代」法制化法案を強行成立させた</p>	<p>1.12 全労連は日経連「労問研報告」に対し「さらに労働者・国民の生活破壊をすすめようとしている」と抗議する坂内三夫事務局長談話を発表</p> <p>2.7 全労連など99国民春闘共闘委員会と東京春闘共闘会議、国民大運動実行委員会は、東京で「2・7国民総決起集会」を開催。8日には、「不況打開 2・8霞ヶ関総行動」を展開</p> <p>3.18 99国民春闘共闘委員会は「超低額回答をばねかえそう」と、ストライキを含む第1次全国統一行動</p> <p>4.23 全労連はNATO軍のユーゴ空爆の即時停止と和平交渉を求める坂内三夫事務局長談話を発表</p> <p>5.1 全労連など、国民春闘共闘の第70中央メーデーが東京・亀戸中央公園で開かれ、8万人が参加</p> <p>5.21 宗教者と陸・海・空・港湾労組20団体が「新ガイドラインに反対する人はみんな集まれ」と呼びかけた「5・21全国大集会」に5万人が参加</p> <p>6.1 全労連、連合、全労協などは国会前で派遣法改悪反対や生活・雇用危機突破などの共通要求を掲げた「1日共闘」の座り込みを行った</p> <p>6.24 「許すな盗聴法! 6.24大集会」</p> <p>7.8 全労連は、中央省庁等改革関連法案と地方分権一括法案の成立に抗議する事務局長談話を発表</p> <p>8.11 人事院は99年度の国家公務員の給与勧告、過去最低0・28%の引き上げ、特別給0・3ヶ月の引き下げなど</p>	<p>1.9 愛労連99新春大学習会</p> <p>1.10 「あつたか県政の会」発足総会</p> <p>1.25 知事選勝利・労働者連絡会栄オフィス大宣伝行動</p> <p>1.27 県政の会「大演説会」県体育館</p> <p>2.1 全勤労全国キャラバン(愛知)</p> <p>2.7 愛知知事選挙投票日、影山候補あと一歩と迫る796,361票</p> <p>2.25 不況打開、雇用・福祉を守る愛知総行動</p> <p>2.27 国民が主人公の行革を求めるシンボ</p> <p>3.3 愛労連はたらく女性の110番」</p> <p>3.6 新ガイドライン反対県民集会</p> <p>3.25 新ガイドラインに反対する女性の会結成</p> <p>4.28 陸、海、空、港湾関連19労組がガイドライン阻止のアピール</p> <p>5.1 第70回愛知県中央メーデー(名城公園)11000人</p> <p>5.12 第30期「地労委裁判」判決、事実上の勝訴</p> <p>6.8~24 盗聴法反対連続宣伝行動</p> <p>6.21 愛知県の補助金カット反対で障害者・福祉関係と愛労連との共同による「県庁前座り込み」「県庁包囲」行動</p> <p>6.26~28 第3回全勤労争議団・家族との激励交流北海道ツアー</p> <p>7.21 名古屋弁護士会との「司法改革」懇談会</p> <p>8.21~25 全労連東北陸ブロック10周年記念・中国視察・交流の旅</p>